石岡市コミュニティ・スクール通信

令和7年9月10日

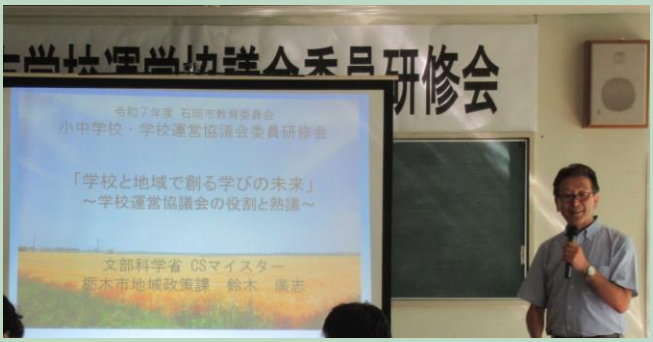
CSだより

第2号

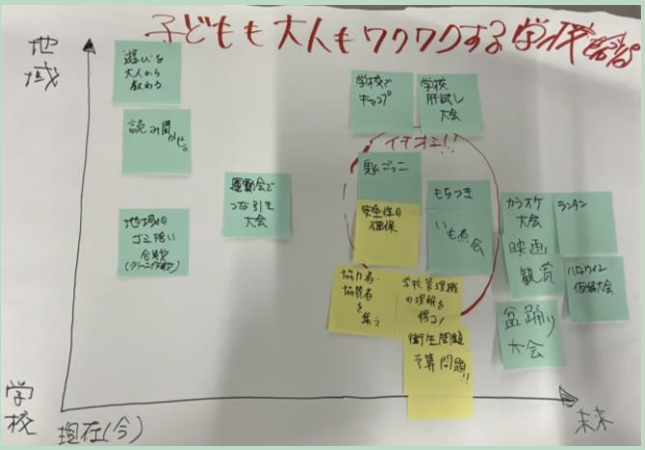
作成：石岡市教育委員会生涯学習課

石岡市のCS（コミュニティ・スクール）について情報発信します

令和6年度より、石岡市内の小中学校でコミュニティ・スクールが導入されました。
そこで、保護者の皆様や地域の皆様に「コミュニティ・スクール」に関する情報をお伝えしていきます。
第2号では、9月3日（水）に行われた学校運営協議会委員研修会についてお伝えいたします。



【講師】文科省CSマイスター　鈴木　廣志先生と研修の様子



↑今回の熟議のテーマは「子どもも大人もワクワクする学校を創る」で話し合い、出た意見を班ごとに模造紙にまとめました。

「熟議」とは？

よりよい集団（学校）生活や人間関係を築くために、「協働して取り組む一連の自主的、実践的な活動」を「話し合い」を重ねながら生み出そうというものです。具体的には、下記のようなポイントを満たしたプロセスを指します。

1.多くの当事者（保護者、教員、地域住民等）が集まって
2.課題について学習・熟慮し、議論することにより、
3.互いの立場や果たすべき役割への理解が深まるとともに、
4.それぞれの役割に応じた解決策が洗練され、
5.個々人が納得して自分の役割を果たすようになる
という、話し合いのプロセスです。

「熟議」の進め方

・小グループで実施（グループ内には、様々な立場の人を配置します。）
・複数グループで実施（グループでの話し合いと全体での発表の場を確保するため）
・展開例
①オリエンテーション
②テーマに関わる資料の共有
③熟議（前半）【自己紹介→自身の意見をたくさん出す】（付箋紙を利用します）
④熟議（後半）【前半で出た意見について、方向性をもって話し合う】
⑤各グループ1分程度でまとめ、全体で発表する
⑥今後話し合いの場をどこでもつかを提案する。

参加者の感想（抜粋）

〇コミュニティ・スクール＝コミュニケーションスクールだと言うこと。地域と学校で創ること、ワクワクしてきました。
〇大変勉強になりました。4人グループで全員が意見を出し合い話し合えました。
〇コロナウイルスで活動しなくなってしまった行事を行いたい。PTAと学校運営協議会と学校が共に歩む形ができるようになりたい。

今後もCS（コミュニティ・スクール）に関わる情報を発信してまいります。

【お問合せ先】石岡市教育委員会生涯学習課　担当：福田・大倉
〒315-0195 石岡市柿岡5680番地1　TEL：0299-43-1111

「CSだより」を読んでの感想等がありましたらこちらからお願いいたします。（QRをタップすると入力フォームが表示されます。）